

一人一人の人権が尊重されるまちへ

DVを 見過ごさないために

配偶者やパートナーなど親密な関係にある人からの暴力をドメスティック・バイオレンス(DV)といいます。暴力はどのような理由があっても許されるものではなく、犯罪行為であるとともに重大な人権侵害です。

DVは、被害者が悩みを独りで抱え込む傾向があるため、被害が表面化しないことが多くあります。DVの被害者にも加害者にもならないだけでなく、誰もが暴力を見過ごさないために私たちに何ができるのか考えてみましょう。

☎男女共同参画課(☎025-226-1061)

目次 CONTENTS

| 特集 |

1・2 DVを見過ごさないために

3 にいがたCITY NOW

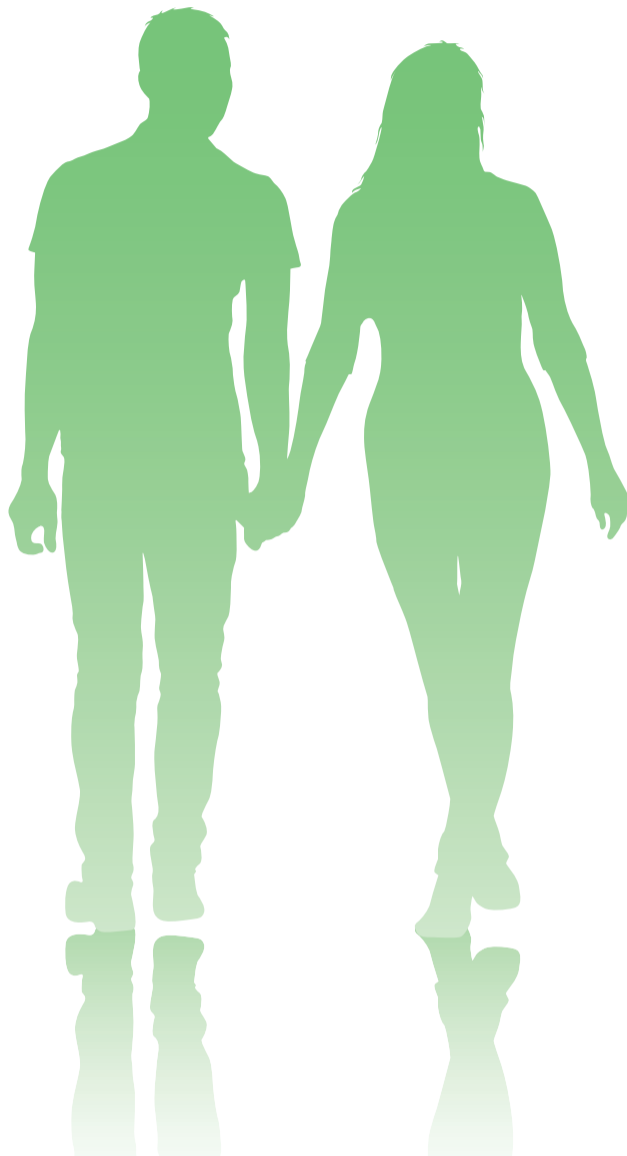
- 桜が彩るにいがたの春
- Yahoo!防災速報で防災情報を配信
- 小須戸田上バイパス全線開通

4 ● 3/29㊟・4/4㊟

- 区役所に臨時窓口を開設
- 4/1から原則屋内禁煙
- 東京2020オリンピック聖火リレーボランティアを募集
- 市報にいがた読者アンケートとプレゼント

5 連載 シニア通信・歴史探訪
おでかけナビ

他3ページは区役所日より「情報ひろば」は別冊で発行しています



新潟市のDV被害の現状

配偶者からの暴力

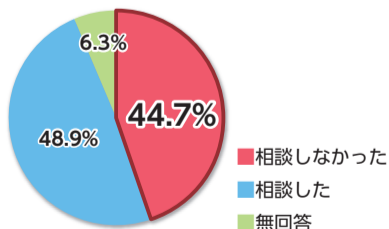
■女性の約3人に1人がDVの被害を受けたことがある



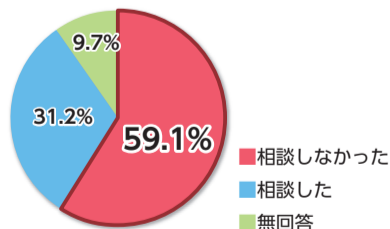
■男性の約6人に1人がDVの被害を受けたことがある



■DVの被害を受けた女性のうち、誰にも相談しなかった人の割合は約4割



■DVの被害を受けた男性のうち、誰にも相談しなかった人の割合は約6割



■DVのことを相談しなかった理由(上位5つ)

※複数回答含む

- ・自分にも悪いところがあったから…………… 27.7%
- ・相談しても無駄だと思ったから…………… 26.5%
- ・自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから…………… 22.3%
- ・恥ずかしくてだれにも言えなかったから…………… 19.3%
- ・別れるつもりがなかったから…………… 16.9%

交際相手からの暴力(デートDV)

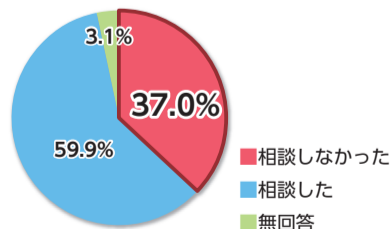
■女性の約6人に1人がデートDVの被害を受けたことがある



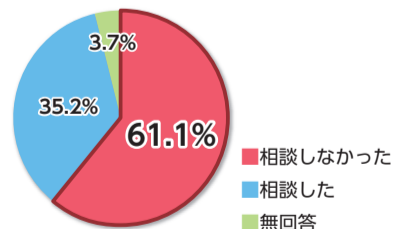
■男性の約14人に1人がデートDVの被害を受けたことがある



■デートDVの被害を受けた女性のうち、誰にも相談しなかった人の割合は約4割



■デートDVの被害を受けた男性のうち、誰にも相談しなかった人の割合は約6割



■デートDVのことを相談しなかった理由(上位5つ)

※複数回答含む

- ・相談しても無駄だと思ったから…………… 26.3%
- ・恥ずかしくてだれにも言えなかったから…………… 25.3%
- ・自分にも悪いところがあったから…………… 21.1%
- ・自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから…………… 17.9%
- ・別れるつもりがなかったから…………… 14.7%

※令和元年度男女共同参画に関する基礎調査より



市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も 新潟市役所コールセンター
にいがたしみんなのしやくしょ 年中無休
こたえてコール 025-243-4894 8:00~21:00
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp



新潟市の人口・世帯数 (1月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較)
人 □/788,053人(-412)
男 379,583人(-203) 女 408,470人(-209)
世帯数/340,856(-57)



みなとまち
みらいまち
新潟市